

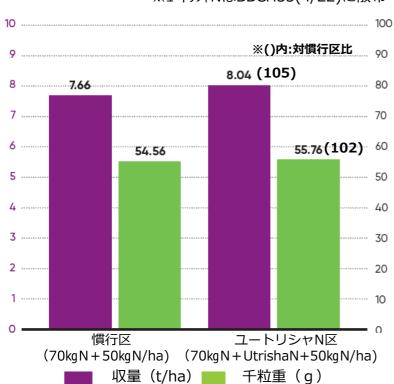
小麦、大麦(2022、ドイツ)

試験概要:

ユートリシャNを施用することにより、アンモニア窒素が供給され、小麦のバイオマス生産よりも穀粒の増加に寄与し、収量が2~8%増加しました。

大麦試験結果① 収量の比較

※1-トリシャNはBBCH33(4/22)に散布

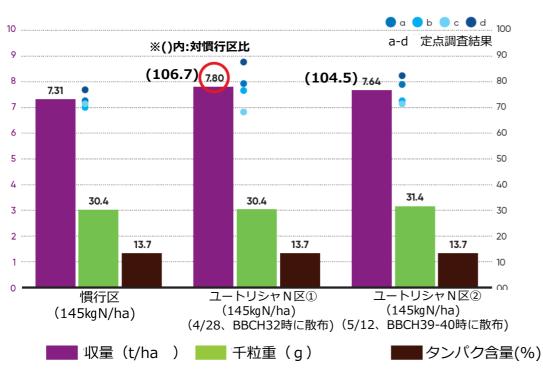


小麦試験結果② 葉色の維持効果 (2022、ドイツ)

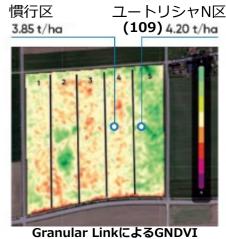




小麦試験結果③ 収量の比較(2022、ドイツ)



試験結果④ 収量、GNDVIの比較 (2022、ドイツ)



Granular LinkによるGNDVI (2022年7月3日)

×	
競合品1(3/30処理)	3.70t/ha
競合品2(3/30処理)	
競合品3(4/22処理)	
慣行区	
7-6115-4N(4/2)	